

株式会社ブロードリーフ

証券コード:3673



Field for Our Future



2018年12月期

第10期 ビジネスレポート

(2018年1月1日から2018年12月31日まで)

<https://www.broadleaf.co.jp/>

■ TOPメッセージ

ブロードリーフグループは、感謝と喜びの心を根本に、業務アプリケーションだけではなくITをベースとした様々なサービスを展開しています。2018年12月期においては、その取り組みを加速させていくための基盤が整いました。『Broadleaf Cloud Platform』が完成し、自動車関連ビッグデータをはじめとした当社が持つ高付加価値な資産を、新たなサービスへと機動的に組み込むことが可能となりました。今後も本プラットフォームを拡張していくとともに、当社グループが持つAIやデータ解析などの技術を融合し、これまでにない新しいサービスを創出、提供することで、お客様の事業創造に貢献するとともに持続可能な社会の構築に寄与していきます。

また、株主のみなさまに対する利益還元は、当社業績および企業価値の向上に努めることで、2019年12月期の1株当たり年間配当予想を、前期比1.00円増配となる13.00円(第2四半期末6.50円、期末6.50円)といたします。

代表取締役社長 大山 堅司



■ 財務ハイライト(連結)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期 (予想)
売上収益(百万円)	18,195	21,285	22,000
システム販売	11,737	14,206	プラットフォーム 9,540 ※2
システムサポート	1,264	1,314	アプリケーション 12,460 ※2
ネットワークサービス	5,194	5,765	
営業利益(百万円)	3,011	4,115	4,500
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	1,932	2,656	2,800
基本的1株当たり当期利益(円) ※1	21.81	30.36	32.07
1株当たり親会社所有者帰属持分(円) ※1	222.90	240.91	—
1株当たり配当額(円) ※1	11.00	12.00	13.00
配当性向(%)	50.4	39.5	40.5

※1 2018年4月1日効力発生の株式分割(1:2)が、2017年12月期の期首に行われたと仮定し算出

※2 2019年12月期から売上区分を変更

平成から新しい時代へ

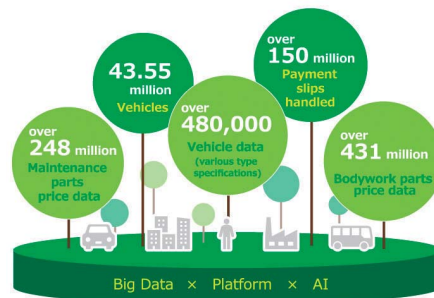
新時代のBroadleafを創るNew generation

Data Science

システムユーザーのひとつである自動車整備事業者から生み出された伝票発行枚数はおよそ1億5千万枚、そしてその間登録された車両台数は4,355万台。部品交換情報、売買情報、車両入庫履歴などの情報は、巨大で複雑なデータの集合体となりました。IT技術の普及、技術革新により大規模データの分析・活用が可能となり、その分析を担っているのがデータサイエンティストです。情報処理、AI、統計学などの情報科学系の知識を持ち、使う力を備えるデータサイエンスチームは課題背景を理解した上で、ビジネス課題を整理し、解決する力を発揮させながら、データを起点とした新たなサービスを創出していきます。



AI解析



自動車関連ビッグデータ



Engineer

自社商品の企画から設計、開発、販売、サポートに至るまでワンストップで提供するブロードリーフでは、高品質な商品を開発・提供するというメーカー気質を忘れることなく、常に最新のテクノロジーを駆使し、最新のアプリケーションを提供しています。この開発を担うのがインフラ/アプリケーションエンジニアです。業務システムへのAI搭載、クラウド型システムの開発、クラウドベースのプラットフォーム開発をいち早く進めてきました。特に、GCP (Google Cloud Platform) を活用した大規模業務システムの開発はその前例がなく、インフラ/アプリケーション開発の知見やノウハウは他社エンジニアの参考事例となっています。

※Google Cloud PlatformおよびGCPは、Google Inc.の登録商標または商標です。



Developers Summit 2019でのセッション



Maintenance.c
Super Frontman Series

クラウド型自動車整備業
システム「Maintenance.c」

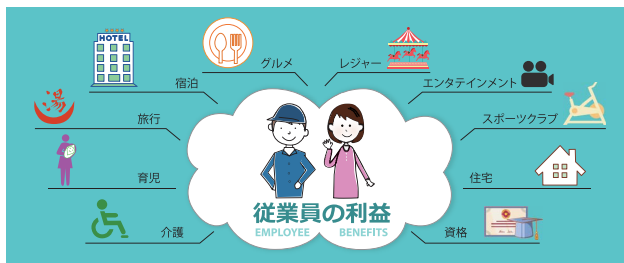
Business Innovation



先端のクラウド技術を取り入れた『Broadleaf Cloud Platform』の完成により、業種・業界を超えた幅広いパートナーとの連携、短期間でのサービス実装が可能になりました。このプラットフォームを起点に、自動車関連ビッグデータをはじめとした高付加価値な資産に、先端テクノロジーや外部のリソース・ノウハウを取り入れ、ビジネス領域拡大を担うのがビジネスイノベーションチームです。加速する技術革新と多様化するユーザーニーズ、人々の暮らしの豊かさへ貢献していくために、ビジネスアイデアの創出、仮説検証、ビジネスモデルへの落とし込みなどを行いながら、革新的ビジネスを作り上げていきます。



IoH (Internet of Human) 事業のグローバル展開



福利厚生代行サービス「BroadLeaf倶楽部VIPサービス」



株式会社ブロードリーフ

〒140-0002

東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F

<https://www.broadleaf.co.jp/>



この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。